



# 本の森

August

# 8

篠山市立中央図書館通信 No. 125 2015年 7月25日 発行

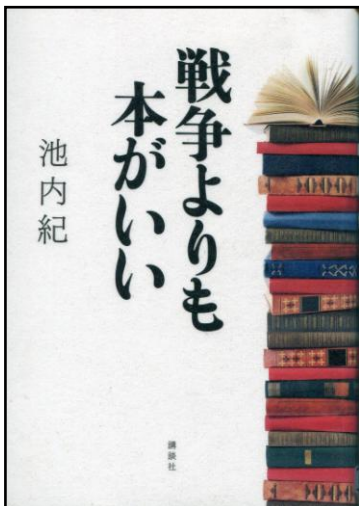
## 今の特集



第二次世界大戦が終わって七十年。戦後の混乱期を経て高度成長期へ、そして平和と豊かさを享受した70～80年代。しかし、90年代は災害や事件、紛争などがキーワードとなる低迷した時代になりました。2015年の今、これからの日本はどのようなのでしょうか。未来の子どもたちにどういう日本を創り伝えていくのかは、大人にとって大きな課題ではないでしょうか。

### 『戦争よりも本がいい』

池内紀 著 講談社 019.11



「小さな町の古書店。店主は足をひきずるような歩き方で一冊の本を取り、『戦争よりも本がいいね』ひとりごとのように言って遠くを見るような目つきをした。」

これは、この本の「はじめに」です。店主の過去には触れていませんが、著者もまた、あの戦争のさ中に誕生し戦後を生きてきました。著者が心の本棚に並べてきた忘れ難い大事な本たち。声高に政治や経済、戦争を語るのではなく、市井の人々の情熱や深い思索、高い境地のユーモア、洒落…一般にはあまり知られていない味のある本が揃っています。

本の受け止め方は読み手によって違って当然ですが、本には人に何かを与えてくれる大きな力があることを改めて実感させられます。読んでみたい！という本は図書館員にご相談ください。入手できないものもありますので。（細見）

# 文学の棚から

## 『世界の果てのこどもたち』

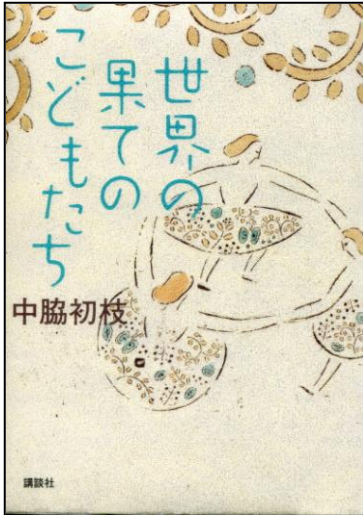
中脇初枝 著 講談社 Fナカ

「あの戦争は誰のためのものだったのだろうか」

この物語は著者が20年以上も温めてきたという作品です。

主人公は3人の女の子。開拓団として満州で育った<sup>たまご</sup>珠子。日本名をつけられ、日本の教育を受けて育った<sup>ミジヤ</sup>美子。裕福な家庭で恵まれて育った<sup>まり</sup>茉莉。育ちも環境も違う幼い彼女たちは、戦時中の満州で出会い、ある出来事をきっかけに、かけがえのない友となります。終戦を迎え、中国残留孤児・在日朝鮮人・横浜空襲孤児となった彼女達を待っていたのは、あまりにも過酷な人生。40年後“おにぎりの記憶”で再会する3人。戦中・戦後を生き抜いた女性達の、国境を越えた友情の物語です。

戦争は、大人から子供まで、日本人だけでなく多くの人々に苦しみと悲しみを与え続けたのだと、再認識させてくれる一冊です。『戦争の事実から目をそらさず語り継ぐこと、戦争を知らない未来の子どもたちに、同じ過ちを繰り返させないこと』それがわたしたちの使命なのかも知れません。（酒井）



## 『わたしのかぞく なにが起こるかな?』

LLブック制作グループ 編 樹村房 367.3ワ

# 一般書の棚から

「LLブック」をご存知ですか。LLとはスウェーデン語の“Lättläst”（やさしく読める）を略した言葉で、「LLブック」はつまり“やさしく読める本”ということになります。読者は、読むことが苦手な障がい者（知的障がい・自閉症・読み書き障がいなど）や外国人・高齢者などで、写真・絵・ピクトグラム（絵文字）・読みやすい文章などが使われています。

この『わたしのかぞく』は、家族の日常のでき事9話を、1話につき4～6枚の写真を使って4コマ漫画風に紹介していきます。「はみがき」では、はみがきする子どもたちに、おとうさんが加わり、おじいさんが加わり、あれ？おじいさんの口から…。コミカルでほのぼのした内容の本書は、対象の読者だけでなく、家族みんなで楽しんでいただけたらと思います。（杉野）



■ 篠山市立中央図書館（篠山市西吹 88-1） TEL 079-590-1301 / FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>



## 夏期企画展

### 「日本遺産認定 丹波篠山 デカンショ節」

#### ～民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶～

江戸時代の民謡を起源とするデカンショ節には、各地域の時代ごとの風土や人情、名所、名産品などが歌いこまれ、現在まで脈々と歌い継がれています。平成の時代にも新たな歌詞を追加し、いまだ進化、発展を続けています。

デカンショ節とそのストーリーを構成する文化財や街並みに関連する資料、パネルなどを展示します。ぜひご覧ください。

日 程 8月1日（土）～30日（日） ＊月曜は休館  
10時～18時 ＊金曜は19時まで  
場 所 中央図書館 展示ホール

## 広場

学校が夏休みに入り、開館と同時に多くの子どもたちが来館します。夏休みの宿題や自由研究の調べ物、読書感想文用の本を借りに…などなど、図書館の資料を上手に利用してください。

さて、今年も夏休み恒例の「小学生1日図書館員」を実施します。カウンターで対応しますので、頑張っている姿を見守ってください。その他、高校生のインターンシップ実習、教職員の初任者研修等も受け入れます。ご理解とご協力をお願いいたします。

中央図書館 井関ゆかり

# HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー（篠山市黒岡 191）TEL 079-552-0394  
開館時間 10:00～18:00（日曜日は 17:00 まで）  
※職員は 12:00～15:00（土・日曜日は 13:00～15:00）の間、駐在



# 映画上映会のお知らせ

## 「父と暮らせば」

2004年・日本 99分

■監督 黒木 和雄

■出演 宮沢 りえ ほか

■日時 8月21日(金)・22日(土)

※時間はいずれも 14:00~15:40

■場所 中央図書館 視聴覚ホール

入場無料  
申し込み不要



## 図書館カレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4	5	6 読書スペース 開放(市民)	7	8
中央図書館夏期企画展(8/1~30)						
9	10 休館日	11	12	13 読書スペース 開放(中央・市民)	14	15
16	17 休館日	18	19	20 読書スペース 開放(市民)	21 映画上映会	22 映画上映会
23 30	24 休館日 31 休館日	25	26	27 読書スペース 開放(市民)	28	29